

10

月号



ほけんだより



発行日 / 令和3年9月30日



朝晩の冷え込みから、厚着のお子さんが増えてきました。日中は気温が上がるため、園庭やホールで元気いっぱい走り回る子どもたちは、汗だくです。寒いと感じる場合は、上着で調節し、活動しやすい服装を選びましょう。

<9月の感染症のお知らせ>
なし

<お知らせ>

1. 内科検診について

10月20日(水) 13:00から全園児対象の内科検診があります。

- 肌着を着て登園しましょう。
- 髪の毛の長いお子さんは結びましょう。
- 前回の内科検診を欠席された方で、今回も欠席となった場合は、個別受診が必要です。
- 検診結果は翌日お知らせします。

2. 玄関の感染者数の掲示について

今まで、感染症と診断されたお子さんの人数を掲示していましたが、クラスの体調不良を知ることで、お子様の体調不良に早期に対応できることから、下痢・発熱・咳などの症状で欠席するお子さんの人数も掲示していきたいと思えます。

下痢をした時は…

便の状態を確認します。色、固さ、血液が混じっていないかなどをチェックし、受診する時に説明できるようにします。便の写真を撮り、医師に診てもらってもよいでしょう。



下痢の時の食べ物



おかゆ、うどん、野菜スープ、バナナ、りんごのすりおろしなどが適しています。生野菜や、柑橘系の果物、バターの多いパン、油っこい物、消化の悪い物は避けましょう。



子どもは胃腸が未熟なので、よく下痢になります。ノロウイルスやロタウイルスを伴う下痢は、周囲への感染を防ぐため、迅速に処理しましょう。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を最小限に抑えるためのお願い（新潟市HP 掲載）

【施設にウイルスをもちこまないためのお願い】

- 発熱等の症状がある場合は、必ず、登園を避け、保健所や医療機関の指示に従ってください。
- お子様の同居のご家族が発熱等の症状がある場合も、医療機関への受診等により、感染の心配がないと判断されるまで、可能な限り、登園を控えてください。
- 親から子への感染が多いため、県外出張や県外者との接触をされた場合は特に注意してください。
- 日ごろの生活で、手洗い、うがい、マスクの着用など基本的な感染症対策と体調管理の徹底をお願いします。

【施設内での感染拡大を最小限に抑えるためのお願い】

- ご利用の施設で感染者が発生した場合、調査のための臨時休園（家庭保育等）にご協力をお願いします。〔臨時休園期間：平均4.5日、最大14日（R3.9.16時点）〕
- お子様や同居のご家族が、PCR検査や濃厚接触者となった場合は、速やかにご利用の施設へご連絡をお願いします。